

# 製造業悪化

## 卸売業、小売業、サービス業足踏み

平成 29 年 7 月～9 月 中小企業景況調査 結果報告書

当所では、藤枝市内小規模事業所の経営動向を把握するため、四半期ごとに景況調査を実施しています。平成29年7月～9月期の調査がまとまりましたので、概要を報告します。  
※本調査は、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業の5種200社を対象に行っています。今回の回収率70.5%

### 【主要な表現について】

- 業況判断：調査対象企業が自らの業績に下した判断。
- DI値：(増加・好転と回答した割合) - (減少・悪化と回答した割合) 悪化すればするほどDI値は▲(マイナス)になります。

### 管内全産業の業況

業況判断の動向(表1)：全産業での業況は、DI値▲10.4で前回(H29年4月～6月)より4.6ポイント悪化。今回は建設業が改善し他業種は悪化しました。今回特に悪化した製造業では売上加工数量が減少しており、今後の経営課題として生産設備の老朽化への対応があげられました。

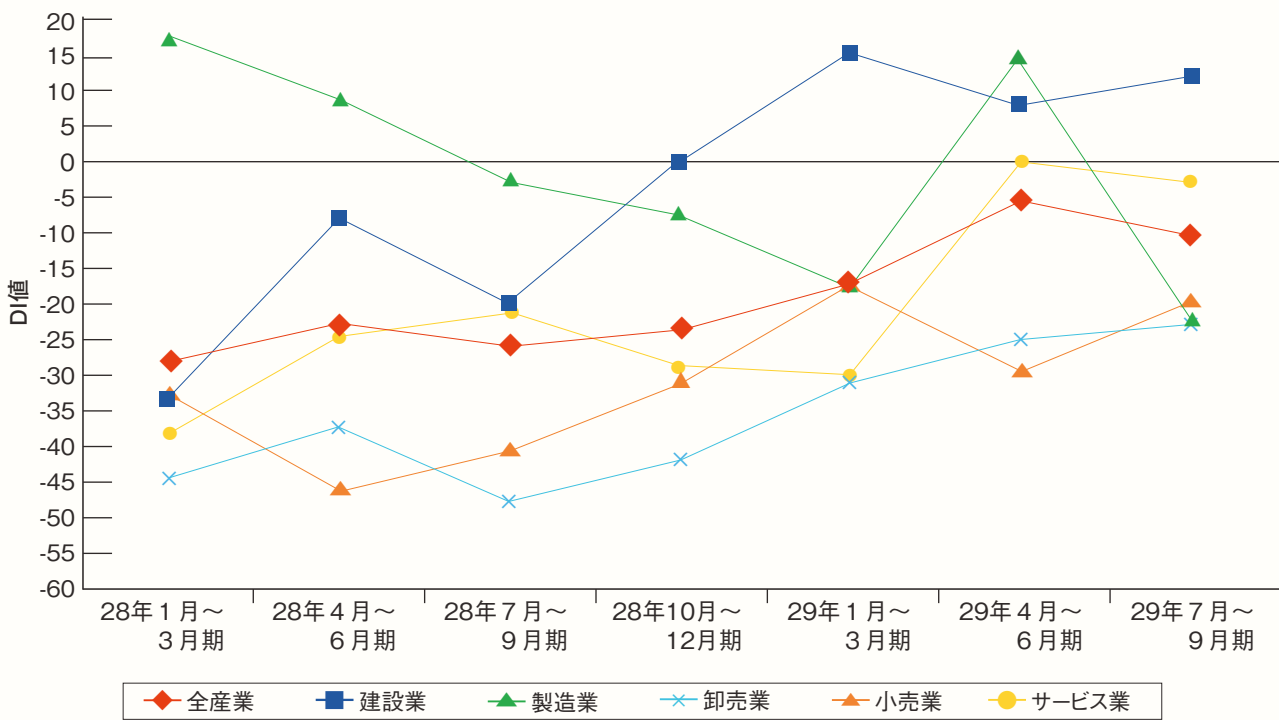
全産業売上高の推移：前回(H29年4月～6月)より全体で3.3ポイント悪化しました。

全産業資金繰りの動向：前回(H29年4月～6月)のDI値から3.0ポイント悪化しました。

全産業採算の動向：前回(H29年4月～6月)より全体で9.0ポイント悪化しました。

全産業雇用人員の動向：前回(H29年4月～6月)のDI値から0.8ポイント悪化しました。

表1 業種別業況判断の動向



問合せ先 藤枝商工会議所 経営支援課 TEL: 054-641-2000